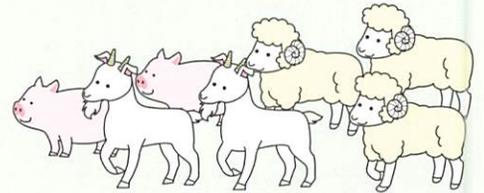
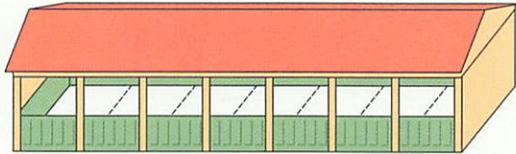


こやに 入れよう



ひつじ(🐑)が 3びき、やぎ(🐐)が 2びき、ぶた(🐷)も 2びき います。この 7びきを、しきりを 入れると 7つの へやに わける ことが できる こやに、つぎの ルールで 入れます。

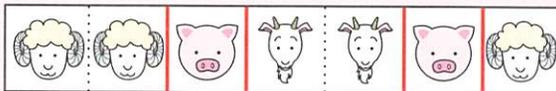
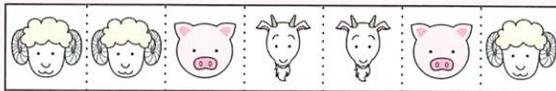


入れかたの ルール

- 1 つの へや (□) に 1びきずつ 入れます。
- 2 ちがう しゅるいの どうぶつが となりあう ところだけに、しきり(—)を 入れます。しきりを入れる ことができるのは、…… の ところです。

1 7びきを つぎのように こやに 入れました。どこに しきりを 入れれば いいのかな。あてはまる ところの …… を — で なぞりましょう。

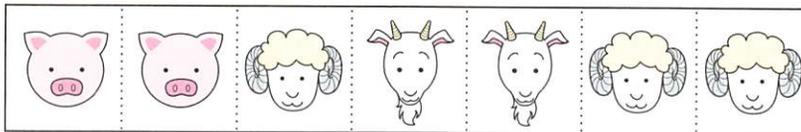
れい



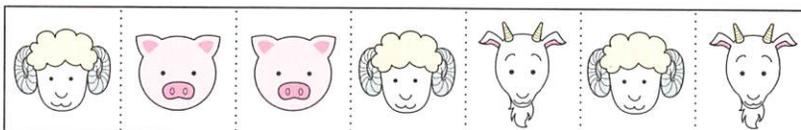
ピグマはかせ

ひだり 左から じゅんに み 見ていくよ。
はじめは ひつじだね。ひつじから ぶたに かわる ところに しきりを 入れるよ。
おなじように しゅるいが かわる ところに しきりを 入れると、しきりは ぜんぶで 4本に なるね。

(1)

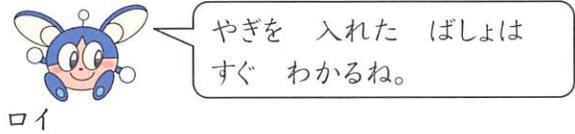
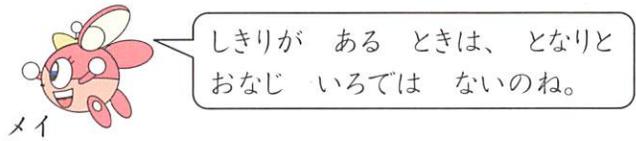


(2)



2 ひかるくんたちが じゅんばんに 7ひきを こやに 入れました。
 (sheep) を入れた □は きいろで、(pig) を入れた □は 青で、(goat) を
 入れた □は みどりで ぬりましょう。また、しきりを 入れる
 ところの を — で なぞりましょう。

(1) しきりを どこに 入れたかが わかっています。7ひきを どのように
 入れたのかな。



ビグマはかせの
 ワンポイント
 アドバイス



仕切りの数はいちばん多くて6本です。6本の仕切りを使う入れ方は、全部で何通りあるか調べてみましょう。

レベル



こやに 入れよう



いろいろな場合を考える問題

解答



解説 条件に合うように、いろいろな場合を調べていく問題です。

1 ルールを確認していきましょう。動物の並び方によって、しきりの数が変わることを理解しましょう。

2 (1) しきりの数と一部の動物の位置がわかっています。黄(羊)だけは3つあることに注意しましょう。

- ① 黄(羊)と緑(やぎ)にはさまれた位置は、青(ぶた)とわかります。
- ② 左から2つは緑(やぎ)。青(ぶた)が連続しないように位置を決めましょう。

(2) しきりの数だけがわかっています。しきりの数は2本から6本までです。

- ① すべてのしきりを入れます。青(ぶた)の位置は決まっているので、黄(羊)が連続しない位置を考えましょう。しきりが6本のときの並び方は、図1に示した以外にもあります。
- ② しきりが2本ということは、3色がどれも一続きに並んでいます。
- ③ 1(1)を参考にして考えましょう。
- ④ 緑(やぎ)が両端にあることから、緑(やぎ)の隣には必ずしきりが入ることがわかります。

<図1>

